

【令和3年度第3回(第37回)魚沼市地域公共交通協議会】

協議結果

○ 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について

評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

【結果】

下記の協議状況のとおり、協議会規約第12条第4項により、本議案については承認されたが、「構成員からの意見」を踏まえ、一部の記述内容を修正する。

【協議状況】 協議が調った日：令和4年1月7日

回答数：24名／24名(会長を除く委員)

「承認する」と回答した委員数：24名

【承認する】

意見番号	構成員からの意見	意見に対する回答
1	水沢・越又・泉沢乗合タクシー：③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況について ・昨年度の「⑥事業の今後の改善点」にある利用促進として行った関連事業がありましたら記載してはいかがでしょうか。	<u>記述を修正しました。</u>
2	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況について ・昨年度の「⑤目標・効果達成状況で【未達成の主な理由】を新型コロナウイルスによる影響とした系統について、新型コロナウイルス以外の観点からも目標が達成されなかった理由を検証し、これに関連して行った分析や事業がありましたら、「③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況」へ記載してはいかがでしょうか。 (該当系統(②事業概要)：小出まちなか循環線(順回り)、湯之谷地域乗合タクシー、三ツ又乗合タクシー、上稲倉・魚野地乗合タクシー、新道島乗合タクシー、赤土乗合タクシー、福山新田乗合タクシー、高倉乗合タクシー)	<u>新型コロナウイルス以外の観点から記述済みでありますので、記述はこのままとします。</u>

その他意見

特になし

地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価の実施について

1. 事業評価の目的

地域公共交通確保維持改善事業の事業評価は、協議会が生活交通確保維持改善計画に位置付けられた補助対象事業について、事業の性質に応じ、事業の実施状況の確認、目標達成状況等の評価を行うことによって、補助対象事業がより効果的、効率的に実施されることを目的としています。

2. 評価対象年度及び対象計画

地域公共交通確保維持改善事業による支援を受けた事業については、毎年度評価を実施することとなっています。

○ 地域公共交通確保維持事業 ◇ 陸上交通

- ・ 評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
対象計画：生活交通確保維持改善計画（令和2年6月29日の第29回協議）
計画期間：令和2年10月1日から令和3年9月30日

3. 事業評価

協議会において、上記2に掲げる「自己評価（一次評価）」を実施します。この度、書面にて審議をいただく内容となります。

下記の5にて、事業評価についての説明とし、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金については、参考として資料2を説明資料として添付しました。自己評価（一次評価）の承認をいただいた後、その結果を新潟運輸支局へ報告いたします。（令和4年1月報告予定）

なお、協議会が実施した「自己評価（一次評価）」の結果については、協議会において公表することとしております。

4. 二次評価について

北陸信越運輸局において、協議会の事業評価（自己評価）等を基に、学識経験者等の有識者及び運輸局担当部長等により構成される第三者評価委員会を経て二次評価を行い、その評価結果を協議会に対し通知するとともに、必要に応じて生活交通確保維持改善計画の見直し等に関する助言を行います。また、ホームページ上で二次評価の結果を掲載します。

5. 事業評価書について（別添1）

○ 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）

生活交通確保維持改善計画（地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係）に基づき実施した、魚沼市乗合タクシー事業14系統（内路線型2系統、区域型12系統）の事業評価となります。小出まちなか循環線（順回り、逆回り）が路線型

となり、その他系統は区域型となります。

別添 1 については、「運行系統」毎に、記載しました。

①補助対象事業者等

運送事業者名を記載しました。

②事業概要

路線名を記載しました。

③前回（又は類似事業）の事業評価結果の反映状況

前回の事業評価結果を生活交通確保維持改善計画に反映させた上で事業を実施したのかを記載しました。

④事業実施の適切性

生活交通確保維持改善計画に基づく事業が適切に実施されたかを、A,B,C の 3 段階で評価しました。計画どおり実施されなかった場合には、理由等を明らかにすることしますが、運行に伴う事故等の発生が無く、予定とおりの運行が実施できたため、運行する全路線を A 判定としました。

【表示の説明】

A：事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された

B：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった

C：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった

⑤目標・効果達成状況

生活交通確保維持改善計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、設定した目標ごとに A,B,C の 3 段階で評価しました。目標・効果が達成できなかった場合には、理由等を分析の上明らかにして記載しました。なお、資料 2 を基にして記載しておりますが、資料 2 での評価の記載にあたっては、「定量的な目標・効果」について、必要な指標等を記載したうえで、「目標・評価達成状況等」の結果を一覧表にまとめたものになります。

【表示の説明】

A：事業が計画に位置付けられた目標を達成した（する見込み）

B：事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった（一部達成できない見込み）

C：事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった（達成できない見込み）

⑥事業の今後の改善点（特記事項を含む）

上記の検証結果を踏まえて具体的な改善策を検討し記載しました。「事業実施の適切性」や「目標・効果達成状況」において、「B」「C」となった項目を中心に、そのようになった要因を分析し、事業の今後の改善点及びより適切な目標を設定することとし

ます。評価結果を生活交通確保維持改善計画にどのように反映させるか（方向性又は具体的な内容）を記載しました。

6. その他

国土交通省では、事業評価を通じて地域公共交通確保維持改善事業を効果的な実施のため「事業評価を通じた地域公共交通確保維持改善事業の効果的実施に向けてーガイドンサー」を作成し、ホームページに掲載しておりますので、ご案内いたします。

「事業評価を通じた地域公共交通確保維持改善事業の効果的実施に向けてーガイドンサー」

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000041.html

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和4年1月7日

協議会名:魚沼市地域公共協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

別添1

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
奥只見タクシー(株)	小出まちなか循環線(順回り)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進月間を設け、利用者の新規開拓等に努めた。 ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 	<p>A</p> <p>* 計画通り、適切に実施された。</p>	<p>【達成状況】 輸送人員目標値比: 109% 目標: 1,260人→実績1,375人</p> <p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等に対して、移動方法等の認知度を高め、利用者の新規開拓を図る。 ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。
奥只見タクシー(株)	小出まちなか循環線(逆回り)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進月間を設け、利用者の新規開拓等に努めた。 ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 	<p>A</p> <p>* 計画通り、適切に実施された。</p>	<p>【達成状況】 輸送人員目標値比: 110% 目標: 1,030人→実績1,131人</p> <p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等に対して、移動方法等の認知度を高め、利用者の新規開拓を図る。 ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。
(株)小出タクシー	小出地域乗合タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進月間を設け、利用者の新規開拓等に努めた。 ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 	<p>A</p> <p>* 計画通り、適切に実施された。</p>	<p>【達成状況】 輸送人員目標値比: 99% 目標: 8,120人→実績8,036人</p> <p>【未達成の主な理由】 新型コロナウイルスの影響があったものの、横ばいで推移した。</p> <p>C</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等に対して、移動方法等の認知度を高め、利用者の新規開拓を図る。 ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。
(株)小出タクシー	湯之谷地域乗合タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進月間を設け、利用者の新規開拓等に努めた。 ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 	<p>A</p> <p>* 計画通り、適切に実施された。</p>	<p>【達成状況】 輸送人員目標値比: 89% 目標: 380人→実績337人</p> <p>【未達成の主な理由】 新型コロナウイルスによる影響、人口減少や高齢化等の進展による減</p> <p>C</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等に対して、移動方法等の認知度を高め、利用者の新規開拓を図る。 ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
(株)小出タクシー	田中・清本・長松・米沢乗合タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進月間を設け、利用者の新規開拓等に努めた。 ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 	A * 計画通り、適切に実施された。	A 【達成状況】 輸送人員目標値比: 129% 目標: 450人→実績: 581人	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等に対して、移動方法等の認知度を高め、利用者の新規開拓を図る。 ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。
(株)小出タクシー	三ツ又乗合タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進月間を設け、利用者の新規開拓等に努めた。 ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 	A * 計画通り、適切に実施された。	C 【達成状況】 輸送人員目標値比: 79% 目標: 860人→実績: 678人 【未達成の主な理由】 新型コロナウイルスによる影響、人口減少や高齢化等の進展による減	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等に対して、移動方法等の認知度を高め、利用者の新規開拓を図る。 ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。
ひかり交通(株)	上稲倉・魚野地乗合タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進月間を設け、利用者の新規開拓等に努めた。 ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 	A * 計画通り、適切に実施された。	C 【達成状況】 輸送人員目標値比: 86% 目標: 3,910人→実績: 3,368人 【未達成の主な理由】 新型コロナウイルスによる影響、人口減少や高齢化等の進展による減	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等に対して、移動方法等の認知度を高め、利用者の新規開拓を図る。 ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。
ひかり交通(株)	新道島乗合タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進月間を設け、利用者の新規開拓等に努めた。 ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 	A * 計画通り、適切に実施された。	C 【達成状況】 輸送人員目標値比: 95% 目標: 1,050人→実績: 1,000人 【未達成の主な理由】 新型コロナウイルスによる影響、人口減少や高齢化等の進展による減	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等に対して、移動方法等の認知度を高め、利用者の新規開拓を図る。 ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。
奥只見タクシー(株)	滝之又乗合タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進月間を設け、利用者の新規開拓等に努めた。 ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 	A * 計画通り、適切に実施された。	C 【達成状況】 輸送人員目標値比: 95% 目標: 1,260人→実績: 1,193人 【未達成の主な理由】 新型コロナウイルスによる影響、人口減少や高齢化等の進展による減	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等に対して、移動方法等の認知度を高め、利用者の新規開拓を図る。 ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
奥只見タクシー(株)	水沢・越又・泉沢乗合タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進月間を設け、利用者の新規開拓等に努めた。 ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 ・老人会等において、利用方法や路線バス乗継等、利用促進に向けた説明を行った。 	A * 計画通り、適切に実施された。	A 【達成状況】 輸送人員目標値比: 105% 目標: 910人→実績: 955人	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等に対して、移動方法等の認知度を高め、利用者の新規開拓を図る。 ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。
観光タクシー(株)	赤土乗合タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 ・地元区長会を通じて、今後の運行形態の見直しと利用促進等について協議を行った。 	A * 計画通り、適切に実施された。	C 【達成状況】 輸送人員目標値比: 50% 目標: 30人→実績: 15人 【未達成の主な理由】 新型コロナウイルスによる影響、人口減少や高齢化等の進展による減	<ul style="list-style-type: none"> ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。 ・地元区長会等と利用促進等に向けた協議を継続する。
観光タクシー(株)	福山新田乗合タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 ・地元区長会を通じて、今後の運行形態の見直しと利用促進等について協議を行った。 	A * 計画通り、適切に実施された。	A 【達成状況】 輸送人員目標値比: 107% 目標: 1,190人→実績: 1,275人	<ul style="list-style-type: none"> ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。 ・地元区長会等と利用促進等に向けた協議を継続する。
観光タクシー(株)	高倉乗合タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 ・地元区長会を通じて、今後の運行形態の見直しと利用促進等について協議を行った。 	A * 計画通り、適切に実施された。	C 【達成状況】 輸送人員目標値比: 77% 目標: 1,890人→実績: 1,455人 【未達成の主な理由】 新型コロナウイルスによる影響、人口減少や高齢化等の進展による減	<ul style="list-style-type: none"> ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。 ・地元区長会等と利用促進等に向けた協議を継続する。
観光タクシー(株)	赤土・小出乗合タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・免許証自主返納者に対する利用促進に向けて、共通回数券の交付及び啓発物等の配布を行った。 ・地元区長会を通じて、今後の運行形態の見直しと利用促進等について協議を行った。 	A * 計画通り、適切に実施された。	A 【達成状況】 輸送人員目標値比: 179% 目標: 70人→実績: 125人	<ul style="list-style-type: none"> ・免許証自主返納者に対して、共通回数券の交付や啓発物等によって、引き続き利用を促す。 ・地元区長会等と利用促進等に向けた協議を継続する。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和4年1月7日

協議会名:	魚沼市地域公共交通協議会
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>魚沼市では長岡市へと通じるJR上越線、さらには市中心部と市北部地域(守門・入広瀬地域)を結ぶJR只見線が結節するJR小出駅を中心に、路線バス及び乗合タクシーの連携による公共交通網を形成している。小出地域には、市役所や大規模商業施設、市民の高度医療を担う市立小出病院が立地しており、市内各地域から小出地域のへのアクセス向上が重要な課題となっている。</p> <p>こうした中、小出周辺地域(堀之内、広神、湯之谷地域)においては、乗合タクシーの小出中心部への直通運行を行うなど、利用者の利便性向上に努めてきた。</p> <p>特に、自動車運転免許を持たない高齢者等にとっては、乗合タクシーが唯一の移動手段となっている地域もあり、乗合タクシーが、日常生活の営みを支えている。</p> <p>このため、地域公共交通確保維持事業により、乗合タクシーを確保・維持し、小出駅を交通結節点として、生活交通ネットワークの構築を進めているところである。</p>